

平成29年度 第3回庁議要旨

日時：平成29年5月12日（金）

午前9時～午前9時40分

会場：庁議室

[審議事項]

1 石巻市かわまち交流拠点における施設の設置について（産業部）

石巻中央地区の中心市街地は、石巻の歴史、文化、産業を育んできた地域であり、特に旧北上川の川沿いは、古くから川湊として市民に親しまれてきた。このエリアを震災後の観光交流及び地場産業の復興を先導する新たな拠点とすべく、官民一体で基盤・施設整備に取り組んでいる。

中心市街地の川沿いエリアにおいて、川とまちを繋ぐ新たな空間と交流施設を整備し、市民や観光客等が集える憩いの場を提供するとともに、交流人口の増加や賑わい創出による中心市街地の活性化を図るため、条例を制定するもの。

(1) 主な内容

① （仮称）石巻市かわまち交流センター

ア 施設の所在 石巻市中央2丁目11番12号

イ 施設内容 鉄骨造2階建て

延床面積：746.90㎡

（1階：424.35㎡、2階：322.55㎡）

1階：インフォメーション、交流ホール、ミーティングルーム

2階：キッチン、サロン、ミーティングルーム、カフェスタンド

ウ 運営方法

（ア）管理運営 指定管理者に行わせることができるものとする。

（イ）利用料（案） 表のとおり

（仮称）石巻市かわまち交流センター 各室利用料（案）					
室名	時間区分	午前9時から 午後1時まで	午後1時から 午後5時まで	午後5時から 午後9時まで	午前9時から 午後9時まで
	ミーティングスペース1		480円	840円	1,080円
ミーティングスペース2		420円	740円	940円	2,100円
ミーティングスペース3		420円	740円	940円	2,100円
キッチンスペース		1,060円	1,860円	2,380円	5,300円
市民交流ホール		3,800円	6,650円	8,550円	19,000円

② （仮称）石巻市かわまち立体駐車場・バス駐車場

ア 施設の所在 石巻市中央2丁目6番18号

イ 施設内容 鉄骨造（3層4段）

延床面積 5,425.05㎡

普通車219台・観光バス5台収容

ウ 運営方法

（ア）管理運営 指定管理者に行わせることができるものとする。

(イ) 利用料(案) 立体駐車場：60分につき300円を超えない範囲内で規則で定める
バス駐車場：無料

※利用料は、公用又は公益上必要と認めるとき、公共的団体等が使用するとき、その他市長が必要と認めるときは利用料を減免することができる。

※その他必要な事項については、規則で定めるものとする。

(2) 今後の予定

平成29年	6月	市議会第2回定例会に「石巻市かわまち交流拠点条例」提案 指定管理開始までの直営に係る予算を提案
	7月	指定管理者公募
	9月	(仮称)石巻市かわまち立体駐車場・バス駐車場の建設工事竣工
	10月	指定管理者の選定
	12月	市議会第4回定例会に指定管理者の指定について議案を提案
平成30年	2月	市議会第1回定例会に指定管理費に係る予算を提案
	3月	(仮称)石巻市かわまち交流センターの建設工事竣工 指定管理者との基本協定締結
	4月	指定管理者と年度協定締結、指定管理開始

2 新山生活センター及び網地生活センターの廃止について(牡鹿総合支所)

新山及び網地生活センターは、地域の集会所としての性格が強く、現在、集会所への転換を推進している。

両センターは建築後41年が経過し、老朽化が著しく、今後、建替えも懸念される。このことから、公から民への施策転換を図るべく地域と協議を重ね、当該施設を解体し、新たに建設する地区集会所へ移行することで地域住民と協議が調った。

地域との協議及び集会所移行の条件が整った新山及び網地生活センターについて、集会所として地域コミュニティの拠点施設に移行し、当該施設を廃止するもの。

(1) 主な内容

【施設概要】

① 新山生活センター

ア 施設の位置 石巻市新山浜台15番地
イ 設置年月日 昭和51年12月10日
ウ 建物構造 木造1階建 155.99㎡
エ 施設内容 ホール、会議室(和室)、台所、便所等

② 網地生活センター

ア 施設の位置 石巻市網地浜髪剃坂107番地
イ 設置年月日 昭和51年3月31日
ウ 建物構造 木造1階建 180.12㎡
エ 施設内容 ホール、会議室(和室)、台所、便所等

(2) 今後の予定

平成29年 6月 市議会第2回定例会へ「石巻市牡鹿生活共同利用施設設置条例」の一部改正を提案

新山・網地生活センター解体工事着手予定

10月 解体工事完了予定

3 石巻中央公民館住吉分館及び牡鹿公民館長渡分館の廃止について（教育委員会）

公民館分館については、地域の集会所としての性格が強く、現在、集会所等への転換を推進している。

石巻中央公民館住吉分館については、施設の老朽化に加え津波により被災したことや河川堤防築堤計画区域に入ることから、集会所へ移行することで地域住民との協議が調い、平成28年12月に近接する市有地に集会所が完成しており、現在、住吉分館は使用していない状況である。

牡鹿公民館長渡分館については、施設の老朽化等により集会所へ移行することで地域住民との協議が調い、平成29年度中に集会所が完成予定である。

公共施設等総合管理計画に基づき、地域との協議及び集会所移行の条件が整った石巻中央公民館住吉分館及び牡鹿公民館長渡分館について、集会所として地域コミュニティの拠点施設に移行し、当該分館を廃止するもの。

(1) 主な内容

廃止する施設

① 石巻中央公民館住吉分館

ア 所在地 石巻市住吉町一丁目3番1号

イ 財産の区分

(建物)

構造・階数	建築年月	面積
木造・2階	昭和40年1月	191.72㎡

(土地)

土地については、宗教法人大島神社から無償で借り受けている。

地目	面積
宅地	241.75㎡

② 牡鹿公民館長渡分館

ア 所在地 石巻市長渡浜大金35番地1

イ 財産の区分

(建物)

構造・階数	建築年月	面積
木造・平屋	昭和57年11月	326.27㎡

(土地)

地目	面積
宅地	1,736.79㎡

(2) 今後の予定

- 平成29年6月 市議会第2回定例会へ「石巻市公民館条例」の一部改正を提案
※牡鹿公民館長渡分館については、規則で定める日から施行予定。
「石巻市教育委員会の組織等に関する規則」及び「石巻市公民館地域分館活動要綱」の一部改正（平成29年7月1日施行予定）
- 平成29年度中 神社移転計画が決定次第、石巻中央公民館住吉分館の解体
牡鹿公民館長渡分館の解体

[報告事項]

1 石巻歯科医師会との災害時の歯科医療救護活動に関する協定締結について（健康部）

東日本大震災において、宮城県と宮城県歯科医師会が災害協定を締結していたことで、宮城県を通じた要請により歯科医療救護活動を実施した。

石巻歯科医師会と協定を締結し、災害発生時における歯科医療救護について、被災された方々に対し、より迅速な対応を行うもの。

(1) 主な内容

【協定内容】

石巻歯科医師会は市が設置する避難所等で以下の業務を行う。

- ① 歯科傷病者に対する応急措置及び必要な歯科医療
- ② 歯科医療機関への転送要否及び転送順位の決定
- ③ 歯科巡回診療等の実施
- ④ 口腔ケア及び口腔衛生指導等

【協定締結期間】

平成29年5月18日～平成30年5月17日（1年毎に自動更新）

(2) 今後の予定

平成29年5月18日 災害時の歯科医療救護活動についての協定締結式

2 石巻市徘徊高齢者等のためのSOSネットワーク事業の拡充について（健康部）

本市では、平成18年度から在宅の徘徊する高齢者等を早期に発見し、保護することを目的に警察と連携しSOSネットワーク事業を実施している。この事業は家族等からの申出により、徘徊高齢者等を登録し氏名や連絡先等を記入した登録証（ワッペン型）を交付するものである。

本市の高齢化率は、本年3月末現在31.1%に達し、認知症高齢者は増加傾向にあり、将来的にはさらなる増加が見込まれることから、より迅速な対応を可能とする手法が求められている。

QRコードラベルの導入や必要に応じた関係機関への情報提供により、徘徊高齢者等を早期に発見し、保護すること及び徘徊高齢者等の家族の精神的及び身体的負担の軽減を図るもの。

(1) 主な内容

① 徘徊高齢者等登録証QRコードラベル（どこシル伝言板）の導入

- ・発見者がQRコードを読み取り、発見場所・現在の居場所等を入力し送信すると、直接保護者に連絡が入る。発見者は保護時に注意すべきこと等もQRコードから情報が得られる。
- ・地域包括支援センター及び居宅介護支援事業所の担当者を通じて配付する。
- ・希望により従来の登録証も使用可能とする。

② 徘徊高齢者の早期発見・保護の体制整備

- ・徘徊高齢者等登録者の検索に必要があるときは、当該登録者の情報を警察署以外の関係機関にも情報提供し、早期発見・保護の協力を求める。

(2) 今後の予定

- 平成29年5月 「石巻市徘徊高齢者のためのSOSネットワーク事業実施要綱」の一部改正
(平成29年6月1日施行予定)
- 6月 第2回石巻市徘徊高齢者のためのSOSネットワーク事業関係者会議
地域包括支援センター及び居宅介護支援事業所説明会
市報・ホームページにてQRコードラベルについて周知
QRコードラベルの配付開始
- 7月下旬 QRコードを使用した徘徊模擬訓練
～8月
- 11月 徘徊高齢者についての理解と見守りに関する講演会

※認知症サポーター養成講座で、QRコードラベルの説明

QRコードラベル



従来のワッペン

名前
SOSネットワーク
No.
連絡先：電話 0225-
警察署生活安全課

[その他]

- ・復興交付金事業第18回提出事業について復興政策部より説明

以上